組合員各位

日本機械輸出組合 専務理事 倉持 治彦

「WTO 貿易自由化交渉〜拡大 ITA / EGA / TFA / TiSA の現状と今後の見通し」 に関するセミナー開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当組合活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当組合では、ホワイト&ケース LLP ジュネーブ事務所パートナーで、WTO 問題の専門家であるブレンダン・マクギバン氏をお招きし、WTO において現在交渉が行われている拡大 ITA、環境物品協定(EGA)、貿易円滑化協定(TFA)及び新サービス貿易協定(TiSA)の4つの協定について、交渉の現状と今後の見通しをご報告いただくセミナーを開催します。これら4つの協定が発効すると、少なく見積もっても数兆ドル規模の効果を世界に生むと言われており、企業にとっても即効性あるベネフィットを享受できるものと思います。

なお4つの協定の概要は以下の通りです。

拡大 ITA(Information Technology Agreement:情報技術協定)は、1996年に合意された IT 機器自由化に関する最初の協定の対象製品を拡大するべく、2012年5月に現在の交渉が開始されました。2013年7月に一時交渉が中断されましたが、その後10月に交渉が再開され、妥結に向けた大詰めの議論が現在行われています。

EGA(Environmental Goods Agreement:環境物品協定)は、環境に資する製品の自由化を図るため、WTO 加盟の 14 ヵ国・地域が集まり、今年 7 月より交渉が開始され、今月以降、対象製品についての中身の議論に入るものです。セミナーでは、「環境物品」とは何か、汎用品はどのように取り扱われるべきか、といった点も含めてお話しいただく予定です。

TFA(Trade Facilitation Agreement: 貿易円滑化協定)は、税関等での通関手続きを統一化、効率化し、手続きを迅速に進めることを目的として、昨年 12 月の WTO 閣僚会合で採択されたものです。同協定を WTO の協定中に組み込むためのプロトコルの採択努力が 7 月末まで続けられていましたが、一部加盟国の反対により採択ができませんでした。セミナーでは、TFA について、今後どのような対応・手当が取られるのかについても触れる予定です。

TiSA(Trade in Services Agreement:新サービス貿易協定)は、ウルグアイ・ラウンド交渉後に発効した「サービス貿易に関する一般協定(GATS)」以上の自由化をサービス貿易において行うべく、2013年 6 月以降、本格的な交渉を行っているものです。TiSA によるサービスの自由化は、日本の GDP の 7 割、国内雇用の 7 割強を支えるサービス産業の海外進出にポジティブな影響を与えるとも言われています。

各位におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

●日 時 : 平成26年10月15日(水) 13:30~16:30 (開場13:00)

●場 所:機械振興会館6階 6D-1・2会議室 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html

●プログラム(英日逐語通訳付き):

「WTO 貿易自由化交渉~拡大 ITA/ EGA/ TFA/ TiSA の現状と今後の見通し」 (13 時 30 分~16 時 30 分) 途中、休憩を 10 分程度入れます。

●講 師 : ホワイト&ケース LLP・ホワイト&ケース法律事務所 東京事務所 パートナー 外国法事務弁護士 梅島 修 氏 ジュネーブ事務所 パートナー ブレンダン・マクギバン 氏

●参加費 : 無料(組合員限定)

- ●お申込方法: セミナー参加ご希望の方は、10月10日(金)までに当組合ホームページ (http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#wto)からお申し込みください。 なお、定員になり次第、締め切りを繰り上げる場合がございます。
- ●キャンセル方法 : 10月14日 (火) までに、下記事務局までご連絡ください。 ※受講券の発行はございません。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 庫元、和田

Tel 03-3431-9348, Fax 03-3436-6455, mailto: tohshi@jmcti.or.jp